



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 上村工業株式会社
 コード番号 4966 URL <http://www.uyemura.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	22,812	11.4	3,860	28.6	3,944	40.5	2,612	10.5
29年3月期第2四半期	20,478	△16.8	3,001	△2.9	2,806	△10.0	2,363	33.5

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,686百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △1,785百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	290.21	—
29年3月期第2四半期	259.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	69,795	54,574	78.2	6,062.42
29年3月期	69,703	53,636	76.4	5,912.84

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 54,573百万円 29年3月期 53,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	140.00	140.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	120.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,890	9.1	7,910	39.5	8,140	42.3	5,050	△4.6	560.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	9,878,040 株	29年3月期	9,878,040 株
30年3月期2Q	876,036 株	29年3月期	875,785 株
30年3月期2Q	9,002,159 株	29年3月期2Q	9,100,213 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、海外における地政学的リスクの高まり等が懸念されたものの、堅調な米国経済をはじめ、世界経済に緩やかな成長の動きが見られたこともあり、雇用情勢や所得環境の改善が継続し、景気は回復基調で推移しました。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、スマートフォン、タブレット端末市場は緩やかに成長し、パソコン市場にも持ち直しの兆しが見られました。また、IoTや車載関連、データセンターなどの成長分野においては、各企業間で新製品の開発や提案が活発に行われております。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力するとともに、生産性向上の取り組みを強化してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は228億12百万円（前年同四半期比11.4%増）、営業利益は38億60百万円（同28.6%増）、経常利益は39億44百万円（同40.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億12百万円（同10.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 表面処理用資材事業

主力のプリント基板用及びパッケージ基板用めっき薬品の売上高は、スマートフォンやカーエレクトロニクス製品に搭載される電子部品の需要が拡大したことにより増加しました。また、自動車のパワーデバイスや潤滑性が求められる車載製品向けのめっき薬品の販売も引き続き堅調に推移し、前年同四半期を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は175億24百万円（前年同四半期比15.3%増）、セグメント利益は34億99百万円（同23.9%増）となりました。

② 表面処理用機械事業

景気の回復基調に支えられ、国内外の電子部品及び自動車部品業界における設備投資が堅調に推移し、機械の受注環境が改善したことから、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は28億9百万円（前年同四半期比5.5%増）、セグメント利益は3億17百万円（前年同四半期はセグメント損失46百万円）となりました。

③ めっき加工事業

主力のタイの連結子会社では、タイの自動車産業が国王崩御による高級品の買い控えによる消費マインドの停滞や輸出の減速の影響を受け、受注が減少しました。

インドネシアの連結子会社では、インドネシア国内経済が安定化し、自動車産業も回復基調となったことから、自動車の外装部品へのめっき加工の受注の増加によって売上高は増加しましたが、難易度の高い大物の受注が増えたため、歩留まりが悪化したことや、受注に対応するための設備の更新などによって生産コストが増加し、利益面では損失が継続しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は23億45百万円（前年同四半期比3.7%減）、セグメント損失は1億26百万円（前年同四半期はセグメント利益69百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

オフィスビルの入居率が改善したことや、経費の削減にも努めたことから、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億62百万円（前年同四半期比3.4%増）、セグメント利益は2億7百万円（同10.1%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の変動の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ91百万円増加し、697億95百万円となりました。主な増加は、建設仮勘定の増加13億52百万円、仕掛品の増加7億50百万円、土地の増加5億43百万円であり、主な減少は、現金及び預金の減少8億22百万円、繰延税金資産（流動）の減少6億66百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億45百万円減少し、152億20百万円となりました。主な増加は、電子記録債務の増加7億69百万円、支払手形及び買掛金の増加3億円であり、主な減少は、未払法人税等の減少4億1百万円、長期借入金の減少94百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億37百万円増加し、545億74百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加13億52百万円であり、主な減少は、非支配株主持分の減少4億7百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の76.4%から1.8%増加し78.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ4億16百万円減少し、273億15百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって獲得した資金は30億23百万円（前年同四半期は28億84百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、法人税等の支払額8億81百万円、たな卸資産の増加額5億2百万円、売上債権の増加額4億46百万円等の資金の使用がありました。税金等調整前四半期純利益39億35百万円、減価償却費9億66百万円、仕入債務の増加額7億32百万円等の資金の獲得があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動において使用された資金は15億10百万円（前年同四半期は9億63百万円の資金の使用）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入10億39百万円等の資金の獲得がありました。固定資産の取得による支出19億47百万円、定期預金の預入による支出5億77百万円等の資金の使用があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動において使用された資金は18億67百万円（前年同四半期は12億31百万円の資金の使用）となりました。これは主に、短期借入金の増加による収入43百万円の資金の獲得がありました。配当金の支払額12億60百万円、子会社の自己株式の取得による支出4億84百万円等の資金の使用があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、本日（平成29年11月10日）公表の「平成30年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成29年5月12日に公表した通期の連結業績予想を修正いたしましたので、ご参照ください。

なお、本資料に掲載されております予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,254,565	30,432,183
受取手形及び売掛金	11,276,010	11,649,506
有価証券	38,960	37,347
商品及び製品	2,003,559	1,858,129
仕掛品	726,098	1,476,504
原材料及び貯蔵品	1,367,844	1,245,715
繰延税金資産	976,613	309,734
その他	1,792,623	1,057,775
貸倒引当金	△56,210	△47,165
流動資産合計	49,380,066	48,019,731
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,153,872	20,057,640
減価償却累計額	△11,152,340	△11,358,505
建物及び構築物(純額)	9,001,532	8,699,135
機械装置及び運搬具	9,253,396	9,388,703
減価償却累計額	△7,000,051	△7,325,072
機械装置及び運搬具(純額)	2,253,345	2,063,631
土地	4,034,830	4,578,132
リース資産	220,420	228,640
減価償却累計額	△114,030	△115,155
リース資産(純額)	106,389	113,485
建設仮勘定	996,634	2,349,567
その他	4,463,226	4,529,012
減価償却累計額	△3,419,923	△3,495,236
その他(純額)	1,043,302	1,033,776
有形固定資産合計	17,436,034	18,837,727
無形固定資産	360,424	326,043
投資その他の資産		
投資有価証券	1,850,579	1,926,743
退職給付に係る資産	76,469	74,219
繰延税金資産	138,608	156,004
その他	532,930	525,810
貸倒引当金	△71,943	△71,231
投資その他の資産合計	2,526,645	2,611,545
固定資産合計	20,323,104	21,775,315
資産合計	69,703,170	69,795,047

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,994,497	2,295,061
電子記録債務	2,581,602	3,350,704
短期借入金	820,000	861,879
1年内返済予定の長期借入金	235,167	179,034
リース債務	51,814	52,580
未払法人税等	1,904,553	1,503,065
賞与引当金	151,154	231,741
役員賞与引当金	136,250	68,125
その他	3,667,002	2,015,068
流動負債合計	11,542,042	10,557,259
固定負債		
長期借入金	220,174	125,864
長期預り保証金	574,659	588,724
リース債務	86,265	86,578
繰延税金負債	2,634,092	2,772,759
役員退職慰労引当金	179,695	183,545
退職給付に係る負債	622,605	690,076
その他	207,121	216,104
固定負債合計	4,524,613	4,663,653
負債合計	16,066,656	15,220,913
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,321,570	1,271,236
利益剰余金	50,003,674	51,355,902
自己株式	△3,324,935	△3,326,473
株主資本合計	49,337,246	50,637,601
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	824,565	874,701
為替換算調整勘定	3,091,036	3,083,588
退職給付に係る調整累計額	△23,958	△21,937
その他の包括利益累計額合計	3,891,642	3,936,352
非支配株主持分	407,625	181
純資産合計	53,636,514	54,574,134
負債純資産合計	69,703,170	69,795,047

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	20,478,473	22,812,010
売上原価	12,797,636	14,116,057
売上総利益	7,680,837	8,695,952
販売費及び一般管理費	4,679,433	4,835,119
営業利益	3,001,403	3,860,833
営業外収益		
受取利息	56,098	44,493
受取配当金	27,000	34,124
有価物回収益	23,168	17,880
その他	33,219	44,287
営業外収益合計	139,487	140,786
営業外費用		
支払利息	13,528	5,078
為替差損	292,203	40,111
支払手数料	6,926	7,018
その他	21,593	4,870
営業外費用合計	334,252	57,079
経常利益	2,806,638	3,944,540
特別利益		
固定資産売却益	1,358	5,384
特別利益合計	1,358	5,384
特別損失		
固定資産除売却損	2,072	14,542
特別損失合計	2,072	14,542
税金等調整前四半期純利益	2,805,924	3,935,382
法人税、住民税及び事業税	745,835	532,922
法人税等調整額	△323,892	769,456
法人税等合計	421,942	1,302,378
四半期純利益	2,383,982	2,633,003
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,363,475	2,612,543
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,506	20,459
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,662	50,135
為替換算調整勘定	△4,157,855	1,647
退職給付に係る調整額	2,943	2,021
その他の包括利益合計	△4,169,573	53,805
四半期包括利益	△1,785,591	2,686,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,752,209	2,657,098
非支配株主に係る四半期包括利益	△33,381	29,709

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,805,924	3,935,382
減価償却費	955,765	966,901
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	499	△8,113
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△60,100	△68,125
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	48,778	54,949
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,799	2,250
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,050	3,850
受取利息及び受取配当金	△83,099	△78,618
支払利息	13,528	5,078
固定資産除売却損益 (△は益)	714	9,158
売上債権の増減額 (△は増加)	131,504	△446,937
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△135,025	△502,557
仕入債務の増減額 (△は減少)	△481,530	732,395
その他	495,198	△776,764
小計	3,696,408	3,828,850
利息及び配当金の受取額	85,861	86,306
利息の支払額	△12,650	△9,957
法人税等の支払額	△885,254	△881,539
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,884,364	3,023,659
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,363,159	△577,027
定期預金の払戻による収入	3,152,295	1,039,372
固定資産の取得による支出	△741,369	△1,947,668
固定資産の売却による収入	6,769	9,636
投資有価証券の取得による支出	△4,625	△5,307
その他	△13,901	△29,478
投資活動によるキャッシュ・フロー	△963,991	△1,510,473
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	184,074	43,211
長期借入金の返済による支出	△198,128	△136,100
リース債務の返済による支出	△28,024	△28,336
自己株式の取得による支出	△96,611	△1,538
子会社の自己株式の取得による支出	—	△484,693
配当金の支払額	△1,092,461	△1,260,315
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,231,151	△1,867,773
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,676,566	△61,733
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△987,344	△416,320
現金及び現金同等物の期首残高	23,653,188	27,731,847
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,665,844	27,315,526

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	15,143,681	2,541,813	2,435,863	350,820	20,472,178	6,294	20,478,473	—	20,478,473
セグメント間の内部 売上高又は振替高	59,505	120,914	504	—	180,924	—	180,924	△180,924	—
計	15,203,186	2,662,728	2,436,367	350,820	20,653,103	6,294	20,659,397	△180,924	20,478,473
セグメント利益又は 損失(△)	2,823,617	△46,340	69,292	188,210	3,034,778	5,031	3,039,810	△38,406	3,001,403

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	17,458,156	2,640,865	2,345,546	362,834	22,807,403	4,606	22,812,010	—	22,812,010
セグメント間の内部 売上高又は振替高	66,693	168,592	360	—	235,645	—	235,645	△235,645	—
計	17,524,849	2,809,457	2,345,907	362,834	23,043,049	4,606	23,047,656	△235,645	22,812,010
セグメント利益又は 損失(△)	3,499,472	317,708	△126,678	207,144	3,897,648	3,842	3,901,490	△40,657	3,860,833

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。